

令和6年度



しもよねだ

第5号 令和6年7月19日(金)

「広げる」夏休み、「続ける」夏休みに

～素敵な40日間になるかどうかは、あなた次第です～

校長 板津 英文

明日、7月20日から8月28日まで、40日間の夏休みです。学校の授業があるときは、朝、決まった時間に登校し、みんなで同じように学んで、夕方に下校します。夏休みは、そうした決められた時間はありません。自由に時間を使うことができます。どう時間を使うかは、あなた次第です。上手に使って、素敵な夏休みにしてください。

◎好きを「広げる」夏休みにしましょう

学校の授業では、いろいろな教科があります。得意な教科、苦手な教科、好きな教科、嫌いな教科があるかもしれません。夏休みは、得意な教科はさらに練習して、もっと得意にできるとよいです。苦手な教科も、夏休みにたくさん練習して得意にできるとよいです。

そして、夏休みが一番やれるとよいのは、好きな教科について、もっと学ぶことです。机に向かって勉強するだけでなく、博物館や美術館に行ったり、自然体験に参加したりするのもよいでしょう。

そうした時間がとれない人には、図書館がおすすめです。好きなことについて、新しいことを知ることできますし、本を書いた人が体験したことや考えたことを読むことで、まるで自分が体験したかのように感じることもできます。夏休みは、たくさんの本を読んで、好きを「広げる」ことをおすすめします。



みのかもしりつとしょかん



ぎふけんとしょかん

◎小さなことを「続ける」夏休みにしましょう

校長先生は、夏休みにNHKのラジオ体操（朝6時30分～）を続けています。出張などがある特別の日以外は、毎朝欠かさず体操をしてから出かけるようにしています。夏休みの終わりにラジオ体操カードのハンコが増えると、とてもうれしい気持ちになります。

「続ける」といえば、歯みがきもよいですね。先月の学校だよりで紹介したように、下米田小では、今、歯みがきが盛り上がっています。給食の後には、どの教室からも「歯みがきのうた」が聞こえてきます。動画に合わせた3分間の歯みがきを、夏休みにも続けてみましょう。



NHK ラジオ



歯みがきのうた